

ス ラ ポ 越谷市と災害時協定 帰宅困難者に一時滞在施設

ボラスグループ（埼玉
県越谷市、中内晃次郎代
表取締役）のボラテック、
グローバルホーム、ボラ
スは越谷市と10月16日、
「災害時における帰宅困
難者一時滞在施設の提供
に関する協定」を締結し
た。災害時に帰宅困難者
が発生した際、市の要請
に基づいて同社の総合住
宅展示場「体感すまいパ
ーク越谷」（越谷市南町）
に一時滞在施設を開設。
トイレ、水道水、冷暖房、
電気設備、食料、生活用
品、情報などを帰宅困難
者に提供する。

期間は最大3日間、モ
デルハウス4棟とセンタ
ーハウスで最大90人の受

け入れが可能。締結式に
は越谷市長の福田晃氏、
ボラテック取締役の橋本
裕一氏、グローバルホー
ム取締役の真間正和氏が
出席した。

「首都直下地震が発生
した場合、越谷市で2万
6000人の帰宅困難者
が発生するとされ、今回



の協定締結を力強く感じ
ている」（福田市長）、
「モデルハウスを有事に
協力できることは大変喜
ばしい。受け入れのため
に社員教育も進めてい
く」（ボラテック・橋本
取締役）と語った。